

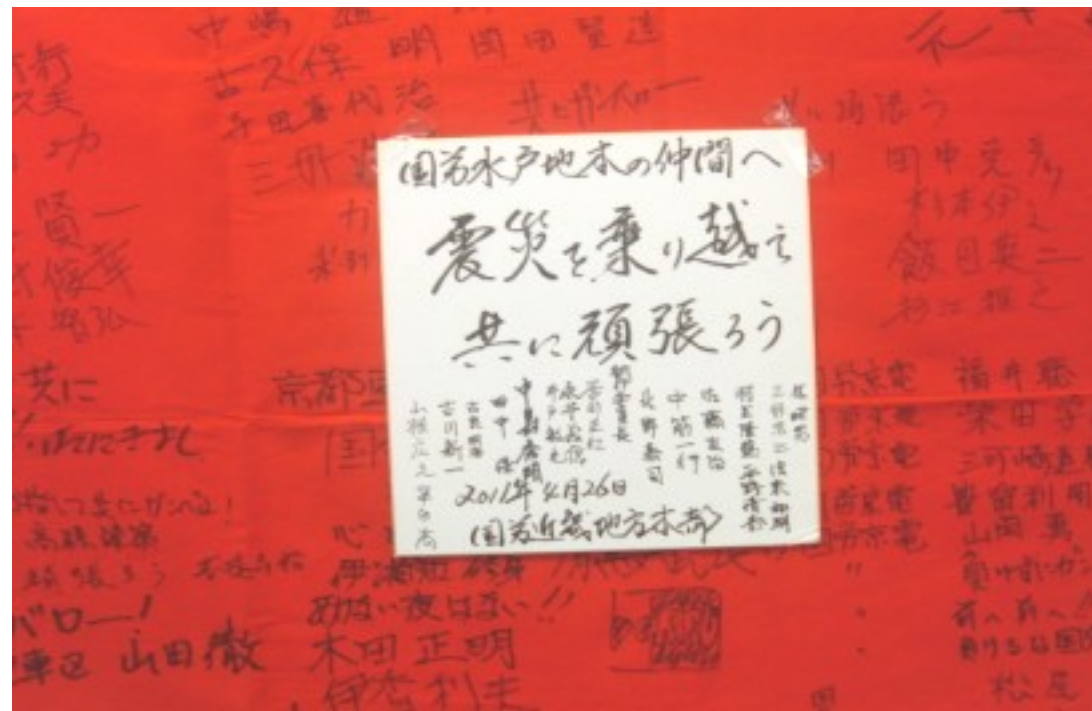
国 労 水 戸

国労水戸地方本部
水戸市梅香1-5-24
029-221-4008

発行責任者 佐藤清司
編集責任者 坂本公則

全国から支援の輪

復旧・復興に向け更に奮闘



3月11日の東日本大震災から2ヶ月が経ちました。青森県、岩手県、宮城県、福島県、茨城県、千葉県などに甚大な被害をもたらした。また余震の影響によって長野県においても多くの被害が出されました。

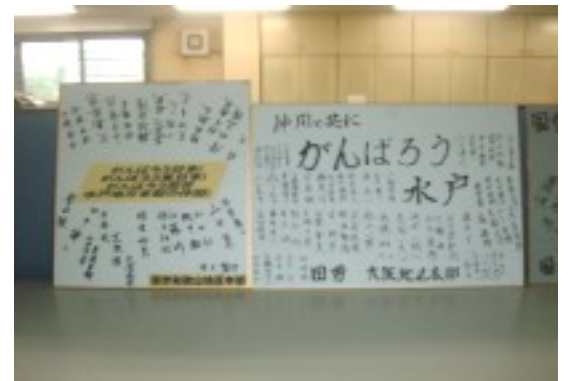
これら地震により多くの尊い人命と国民の財産が消失しました。国労組合員をはじめとするJRに働く多くの労働者とその家族の生活にも大きな傷跡を残しました。何よりも悲しいことは組合員2名が亡くなられたことです。また、家族や親族が被災に遭われ、いまだに行方不明の方々が多数います。

国労本部は、震災発生からただちに被災者を救済・支援するため、東日本本部と共に「国鉄労働組合東日本大地震災害対策本部」を設置し、各地方本部と連携し被災を受けた

組合員は極めて深刻な生活状況となっており、全組合員の協力で救援物資を現地に送る運動を波状的に取り組むことを要請しました。

国労本部は以上のような経過を踏まえながら、5月13日に開催された全国代表者会議において、被災者の復興・生活支援などについて、今後中央・地方などで継続した支援・激励・ボランティア活動等を通じて組織として積極的に取り組むことを改めて確認いたしました。

した「国鉄労働組合東日本大地震災害対策本部」は、5月14日をもってその任務を終了するとともに、今後の支援対策は、従来通り、中央執行委員会が直接対応していくことにします。



米1トンをはじめ、多くの飲料水、毛布、布団、衣服類（Tシャツ、靴下、ストッキング、子供服、防寒具、下着等衣類）、タオル類（バスタオル、ハンカチ等）、その他（サランラップ、マスク、紙おむつ、風邪薬等の医薬品、ティッシュペーパー、文房具、洗剤、生理用品等）、食料（缶詰、レトルトご飯、カップ食品等加工品類、菓子類）等の救援物資が全国から次々に寄せられ、対策本部や各地方本部などから何度となく現地に直接、車両にて搬送し、組合員だけではなくJR宿舎の自治会や被災に遭われた方々にまで手渡されました。

また、東日本本部、東海本部、西日本本部をはじめ、各地方本部から、現地の被災した組合員の激励行動等が取りまとめ、闘争団全国連絡会議は、団員をボランティア隊として被災現地に派遣して、ヘド口掻きや瓦礫撤去などの支援をおこない、5月23日から第二次代表派遣を実施する運びとなっています。大地震発生以来、今日までご尽力された各級機関、組合員の皆さんの献身的な支援と対応に心から敬意と感謝を申し上げるとともに、復興までの更なるご協力をお願い致します。

全国からの物資が本部へ

2011年度定期全国大会及び東本部大会代議員選挙について

2011年度定期全国大会代議員選挙及び2011年度国労東日本本部定期大会代議員選挙について国鉄労働組合選挙規則に基づき実施されます。

《指 令》

1. 公 示 日	2011年6月11日(土)
2. 投 票 日	2011年6月22日(水)
3. 立候補締切日	2011年6月15日(水)
4. 不在者投票日	2011年6月19日(日) ～21日(火)

定期全国大会の開催期日 7月28日～29日
東日本本部定期大会の開催期日 9月6～7日

尚、詳細は地方本部内に代議員選挙管理委員会を設置された時点で各分会へ指令を致します。